Title	ベンチャー投資のリーガル・イノベーションの日米比較					
Sub Title	A comparison of American and Japanese legal innovation in venture investment					
Author	Monroe-Sheridan, Aaron Reid 唐應美朝大兴					
Publisher	慶應義塾大学					
Publication year						
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2017.)					
JaLC DOI						
Notes	 学事振興資金を、下記の研究活動を促進する目的で使用したことを報告する。 ①日本および米国におけるスタートアップやペンチャー企業の、シードファンディングにおける資金調達手段に関するリーガルスカラーシップの包括的レビュー(コンバーティブル・エクイティを主な対象とする) ②日米両国の様々な弁護士・ロイヤー、ペンチャー投資家、スタートアップ創業者等に対するインタビューを通じた、両面のシード・ペンチャーファンディングに関する実務や視点の考察 ③日米両国におけるシードファンディングに関する実務や視点の考察 ③日米両国におけるシードファンディングやペンチャーファイナンスに関し、スタートアップ創業者、弁護士、投資家等へ提供される典型的なリーガル・ビジネスアドバイスに対する考察 ④日米両国におけるシードファンディングや初期段階のペンチャーファイナンスマーケットデークに関する一般的な考察 ○日米両国におけるシードファンディングの初期段階のペンチャーファイナンスマーケットデークに関する一般的な考察 ○日米両国にたけるシードファンディングや初期段階のペンチャーファイナンスマーケットデークに関する一般的な考察 ●日米両国におけるシードファンディングや初期段階のペンチャーファイナンスマーケットデークに関する一般的な考察 ●日米両国にたけるシードファンディングや初期段階のペンチャーファイナンスマーケットデークに関する一般的な考察 ●日米両国にたける支援し、まず、米国の資金調達をめくる急速なリーガルイノペーションに対し、最も効率的に作用する要を検討し、続いて、日本における同様のリーガルイノペーションにす。 Rもか率的に作用する要とを対し、続いて、日本における同様のリーガルイノペーションにつき、主要なプレイヤーガ、スタートアップ時においてエコシステムの発展に寄与するために選択すべき手法について、(成認を立てて検証した。また、日本と米国の経営および法律の上での違いに焦点を当て、米国におけるシードファンディングイノペーションを日本のビジネス・リーガルシステムへいかに適用するかを検証した。 現在、本年度の米国内ロージャーナル上での出版を確定すべく、上記の研究結果をロージャーナルの論文として執筆中、公刊された最初の論文の一つになるだろう。当該論文では、スタートアップロコシステムと同し、調したい合いのという側面に加え、日本のシートアップロコシステムと同し、海外からの理解を深めることも目的とする。 The funding provided for this research facilitated the following activities : (1) a comprehensive review of both Japanese and American legal scholarship regarding instruments used in seed funding of startup and venture fomacing is startup founders regarding their practical experience with, and views in respect of seed funding and early-stage venture financing, and (4) a general review of seed funding and early-stage venture financing market data in Japan and the United States. As a result of these research activities, I have been able to face an hypothesis regarding which factors have most effectively promoted rapid legal innovation in Japan, thereby facilitating further development of the Japanese startup ecosystem. I have also examined which appends with legal encosystem, I have also examined which appends in legal innovation in Japan in light of the					
	Posoarch Popor					
Genre	Research Paper					
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2017000001-20170207					

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2017 年度 学事振興資金(個人研究)研究成果実績報告書

研究代表者	所属	大学院法務研究科(法科大学院)	職名	特任講師(有期)	L-P mi	300 (A) ∓म		
	氏名	モンローシェリダン アーロン	氏名(英語)	Aaron Reid Monroe-Sheridan	補助額			
研究課題(日本語) ベンチャー投資のリーガル・イノベーションの日米比較								
研究課題(英訳) A Comparison of American and Japanese Legal Innovation in Venture Investment								
光末振四次入-			研究成果実績の					
学事振興資金を、下記の研究活動を促進する目的で使用したことを報告する。 ①日本および米国におけるスタートアップやベンチャー企業の、シードファンディングにおける資金調達手段に関するリーガルスカラー シップの包括的レビュー(コンバーティブル・エクイティを主な対象とする) ②日米両国の様々な弁護士・ロイヤー、ベンチャー投資家、スタートアップ創業者等に対するインタビューを通じた、両国のシード・ベン								
チャーファンディングに関する実務や視点の考察 ③日米両国におけるシードファンディングやベンチャーファイナンスに関し、スタートアップ創業者、弁護士、投資家等へ提供される典型 的なリーガル・ビジネスアドバイスに対する考察 ④日米両国におけるシードファンディングや初期段階のベンチャーファイナンスマーケットデータに関する一般的な考察								
上記の研究活動を通じ、まず、米国の資金調達をめぐる急速なリーガルイノベーションに対し、最も効率的に作用する要因を検討し、続 いて、日本における同様のリーガルイノベーションにつき、主要なプレイヤーが、スタートアップ時においてエコシステムの発展に寄与す るために選択すべき手法について、仮説を立てて検証した。また、日本と米国の経営および法律の上での違いに焦点を当て、米国に おけるシードファンディングイノベーションを日本のビジネス・リーガルシステムへいかに適用するかを検証した。								
現在、本年度の米国内ロージャーナル上での出版を確定すべく、上記の研究結果をロージャーナルの論文として執筆中。公刊されれ ば、日本のシードファンディングに焦点を当てたリーガルスカラーシップに関して英語で書かれた最初の論文の一つになるだろう。当該 論文では、スタートアップのエコシステムを日本がどのように強化していくのかという側面に加え、日本のスタートアップエコシステムに 関し、海外からの理解を深めることも目的とする。								
			成果実績の概要					
The funding provided for this research facilitated the following activities: (1) a comprehensive review of both Japanese and American legal scholarship regarding instruments used in seed funding of startup and venture companies (with a focus on convertible equity), (2) interviews with a variety of Japanese and American lawyers, investors, and startup founders regarding their practical experience with and views in respect of, seed and venture funding of startups in Japan and the United States, (3) a general review of legal and business advice typically provided to startup founders, lawyers, and investors in Japan and the United States in respect of seed funding and early-stage venture financing, and (4) a general review of seed funding and early-stage venture financing market data in Japan and the United States.								
As a result of these research activities, I have been able to prepare a hypothesis regarding which factors have most effectively promoted rapid legal innovation in U.S. seed funding investments, and what steps key players might take to promote similar legal innovation in Japan, thereby facilitating further development of the Japanese startup ecosystem. I have also examined which aspects of seed funding innovation in the U.S. may need to be revised for use in Japan in light of the different business and legal landscapes in each country.								
year for public scholarship tha	ation in an Am t focuses on se	ng an explanation of my resea erican law journal or law revi eed funding in Japan. In addition that the article will help deepe	ew. I believe th on to offering a on the understa	nis will be one of the first wo perspective on how Japan m nding of the Japanese startup	orks of English- ight strengthen	language legal this aspect of		
 発表者 (著者・	皆氏名 講演者)	3. 44 発表課題名 (著書名・演題)	研究課題に関す	 発表学術誌名 皆書発行所・講演学会)	学術誌系 (著書発行年月			